

## 不安解消のための慎重な対応

### 幼保再編計画は 拙速には進めません

教育・保育施設の統合は、保護者、地域が前提となるものであり、拙速な再編は行いません。それぞれ地域に望まれる子育て環境の整備を進めます。

### 新市立病院の建設は市民の合意を得てから

新市立病院の建設にあたっては、新病院の奥州市全体の将来にわたる医療体制の在り方の議論が不足していることが明らかであることから、有識者会議を一時休止し、奥州市としての医療体制の将来ビジョンを幅広く協議し方針の明確化を図り市民合意を得てから進めます。



# 市民目線

## 行政事務の適正化に向けた取り組みの強化

現在、胆沢統合中学校用地取得や奥州万年の森太陽光発電事業の残土処理の住民訴訟では、庁内における意思決定の曖昧さや市長と関係職員の連携不足が指摘されました。ことの重大さを十分に自覚し再発防止に向けてすでにその対応を講じているところであります。

特に、内部統制、管理体制を再構築し、より積極的な情報公開に取り組んでいるところであり、その具体的な内容といたしましては、市長、副市長及び部長等への報告、連絡、相談体制の徹底による「管理体制の再構築」や、過去における事務処理誤りや想定されるリスクに対する防止策

などの発生原因や対応策を検証する「リスクマネジメントの取り組みの強化」、事務手続きにおける法令順守、職員として守るべき職務倫理を定めた「市職員コンプライアンス指針の策定」、公開の範囲に差のあった基準を統一した「プロポーザル方式による事業者選定に係る情報公開基準の策定」など再発防止策を積極的に実行し信頼回復に努めています。



## 奥州市民の夢と希望が花開く4つの重点指針

平成29年3月に議決された総合計画を、提案者(現職)として着実に実行してまいります。特に、総合計画掲載の事業の中から4つの重点指針を定め、奥州市民全てが夢や希望の実現に向け前進できるまちを創り上げるため、全力で取り組んでまいります。そして、子供たちが大きな夢を持ち実現できる奥州市の創造に向け邁進いたします。

●具体的な事業は、総合計画に実施を掲げた事業(抜粋)をご覧ください。  
[次頁10~17ページに掲載]

- ### 1 地域コミュニティの充実にに向けた協働のまちづくり

  - ☆振興会の活動費の拡充
  - ☆人口減少に負けない「地域福祉体制」の充実
  - ☆まちづくりアカデミーの充実
  - ☆協働の提案テーブルの拡大
  - ☆「地域会議」充実によるコミュニティの連携強化
- ### 2 元気創出のまちづくり

  - ☆きらめきマラソンによる全国アピール
  - ☆カヌージャパンカップそして国際大会の誘致へ
  - ☆6次産業化の積極推進による農業の活性化
  - ☆ふるさと納税による地場産業の振興
- ### 3 子どもにやさしいまちづくり

  - ☆認定こども園の整備と待機児童解消へ
  - ☆希望あふれる学校づくり(再編の本格的な検討へ)
  - ☆学校の積極的なリニューアル(修繕・改修)
  - ☆通学路における安全・安心な歩行空間の創出
- ### 4 総合計画の推進

  - ☆ILCの誘致に向けた積極的取り組み
  - ☆人口減少・空き家対策の取り組み
  - ☆毎年度における借入金総額の減少(プライマリーバランスの堅持)
  - ☆行(財)政経営改革の推進
  - ☆新病院の建設は市民理解が基本